



# 海南自由貿易港の 全島封鎖運営について

2026年3月27日

上海華鐘投資コンサルティング有限公司  
広州分公司 許進

(HP <https://www.shcs.com.cn>)

上海華鐘投資コンサルティング有限公司

広州分公司 主任 **許進**



1996年 広東外語外貿大学卒業（日本語専攻）

2003年 華鐘コンサルティング入社

入社から現在まで、広州分公司にてコンサルティング業務に従事

### <広州分公司の主要業務>

- ・ 企業設立、変更、再編、撤退支援業務
- ・ 分公司、代表処の設立、変更、閉鎖支援業務
- ・ 個人所得税納税代行、会計支援、代理記帳業務
- ・ 外国人工作許可・居留許可・永住権取得業務

## 目次

- 一. 理論編（政策背景と封関の基本仕組み）
- 二. 政策編（個人所得税・企業所得税・ゼロ関税などの優遇策）
- 三. 実績編（封関後の経済データ・企業動向）
- 四. 活用編（日本企業にとってのメリット・活用シーン）

# 一. 理論編 (政策背景と封関の基本仕組み)

## 政策の背景



### 国家戦略の位置づけ

政策背景と封関の基本仕組み中国「新時代の制度型開放」の核心戦略。対外開放の新たな窓口として、アジア太平洋地域の国際ビジネス拠点を目指す。



### 全島封関実現 (2025年12月)

5年間の準備期間を経て、2025年12月18日に「全島封関」が最終的に実現。これにより、海南は「国際的に開かれた税関特殊監督区域」となる。



### 政策の原点と公布

2018年4月に習近平国家主席が構想を表明。2020年6月に国務院が『建設総合方案』を正式公布。



### 最終目標 (2050年)

「世界有数の自由貿易港」の建設を目指し、税制・規制・インフラの整備を段階的に推進。



### 封関の定義：「一線開放・二線管理」

「封関」は閉鎖ではなく、WTOルールに準拠した開放的な制度設計。

- ・ 一線開放：海南と海外の間で自由な貿易
- ・ 二線管理：海南と内陸地(中国本土)の間で税関管理
- ・ 島内自由：海南省内での貿易・投資の自由化

# 一. 理論編（政策背景と封関の基本仕組み）

## 全島封関の仕組み



### 一線：海外 ↔ 海南

#### ◆通関手続き大幅簡素化

平均通関時間は中国本土の1/3以下に短縮。

#### ◆ゼロ関税輸入

生産設備・原料など6600品目以上の商品が対象。



### 二線：海南 ↔ 内陸地

#### ◆加工増値30%以上免除

海南で高付加価値化した製品は内陸地へ免税輸入。

#### ◆税関管理の境界線

内陸地との間は税関による管理が行われる。



### 島内：自由な経済圏

#### ◆モノ・カネ・ヒトの流れの自由化

全国で最も自由度の高い環境。

#### ◆規制緩和と簡素化

価格規制撤廃、外資参入緩和、資金移動簡素化。

# 一. 理論編（政策背景と封関の基本仕組み）

## 主要優遇政策一覽

### 個人所得税優遇政策

上限税率15%（中国本土最高45%）、高所得者に大幅な節税効果。

### 企業所得税優遇

奨励産業に該当する企業に15%の優遇税率適用（標準税率25%）。

### ゼロ関税政策

6600品目以上の商品がゼロ関税で輸入可能（全輸入品目の約74%）。

### 加工増値30%優遇

海南で加工増値30%以上の商品を内地に輸入する際に関税免除。

### 外資参入規制緩和

ネガティブリスト方式を全面導入（中国国内で最も簡素化されたリスト）。

### 資金移動の自由化

クロスボーダー人民元決済の自由化、外貨預金の自由化。

### 人材往来の自由化

ノービザ政策対象国の拡大、外国人就労手続きの簡素化、国際人材の受け入れ強化。






### 総合的なメリット

税制優遇と規制緩和の両輪が連携し、企業と個人にとって中国国内で最も魅力的なビジネス環境を構築。






# 一. 理論編（政策背景と封関の基本仕組み）

## 海南自由貿易港と保稅区の違い

### 海南自由貿易港

-  **目的:** 對外開放の最高水準、最大の自由貿易港
-  **範圍:** 海南省全域(約3.5万km<sup>2</sup>)
-  **管理:** 開放的な投資・貿易ルール、大幅な關稅撤廢
-  **稅關:** 「境內關外」モデル、三稅(關/增/消)免除
-  **貿易:** 國際貿易、物流、金融、觀光、ハイテクなど幅広い産業

### 一般保稅区

-  **目的:** 輸出入貿易の便利化、保稅加工・物流促進
-  **範圍:** 特定の区域(通常は沿海港湾都市)
-  **管理:** 伝統的な稅關監督管理モデル
-  **稅關:** 区内免稅、区外移出時に納稅
-  **貿易:** 主に加工貿易、保稅倉庫、國際物流に限定

まとめ: 海南自由貿易港は「全域的」かつ「高自由度」を特徴とし、一般保稅区よりも大幅に開放的な經濟モデルです。

## 個人所得税優遇政策→上限税率：15%

### 目 政策基本概要

#### ◆法的根拠

- ・海南自由貿易港ハイエンド人材・緊急必要人材個人所得税政策の継続実施に関する通知 (財税[2025]4号)
- ・海南自由貿易港個人所得税優遇政策享受ハイエンド人材・緊急必要人材リスト管理弁法 (琼府[2025]43号)

#### ◆適用期間

2020年1月1日～2027年12月31日  
(延長方針あり)

#### ◆対象者

ハイエンド人材、緊急必用人材

#### ◆対象所得

給与所得・労務報酬所得・著作権料・特許使用権料・経営所得・人材補助金

### 🟢 適用条件(3要件)

#### ◆居住日数条件

1年に海南で183日以上滞在(合理的離島期間算入して、最短90日以上で足りる)。

#### ◆人材認定条件

人材認定を受ける、または海南自由貿易港での年間所得が30万元以上。

#### ◆企業条件

海南自由貿易港で実質的な運営を行う。

※ 183日以上滞在不能の特殊業種の扱い  
(航空宇宙、海運、海洋石油・ガス探査)

1年以上労働契約、養老保険6ヶ月以上加入(本国での厚生年金加入証明を提出できれば、養老保険加入免除)

### 📄 節税効果シミュレーション

#### ◆A氏：年間課税所得額60万元

本土12.7万元 → 海南9万

節税額：3.7万元 (約29%)

#### ◆B氏：年間課税所得額100万元 (駐在員典型)

本土26.8万 → 海南15万

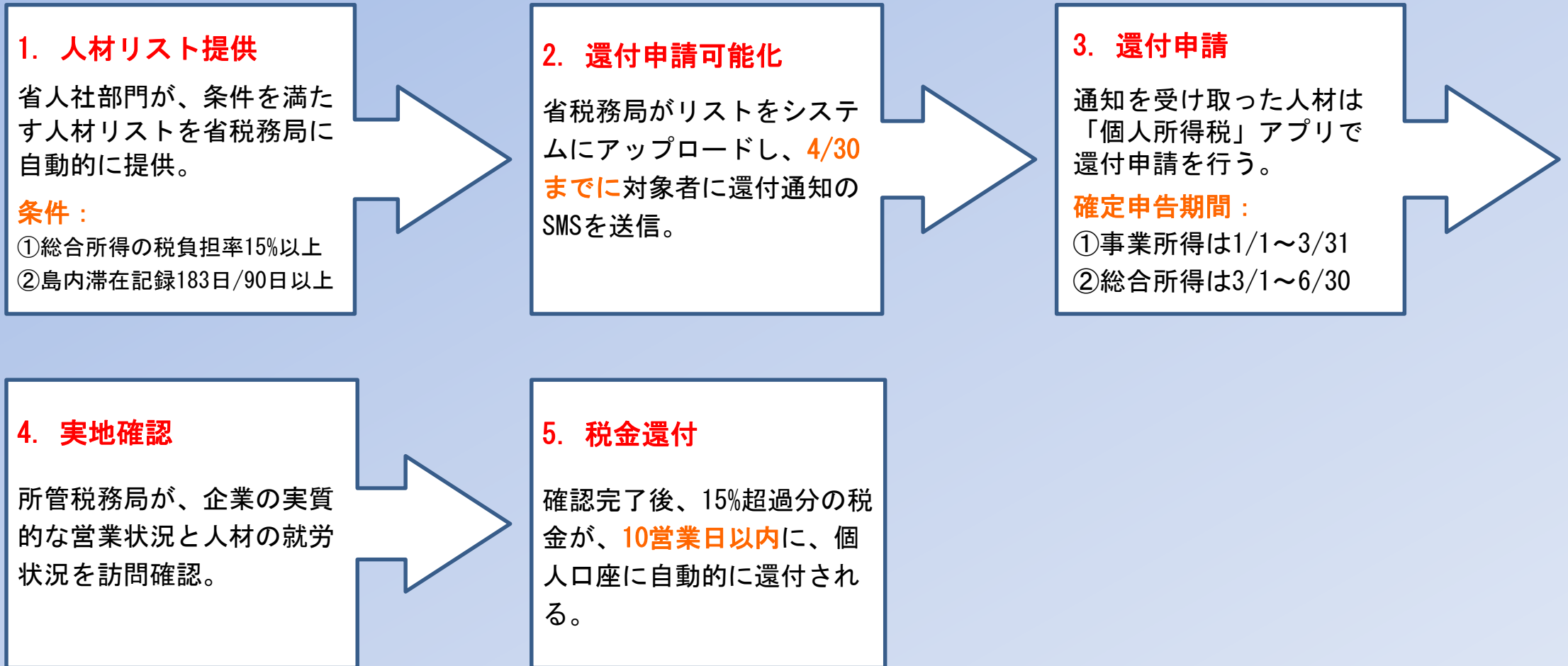
節税額：11.8万元 (約44%)

#### ◆C氏：年間課税所得額200万元 (高級管理職)

本土71.8万 → 海南30万

節税額：41.8万元 (約58%)

## 個人所得税優遇政策→申請手続き



## 企業所得税優遇政策→優遇税率：15%

### 目 政策基本概要

#### ◆ 法的根拠

・ 財政部 税務総局が海南自由貿易港企業所得税優遇政策に関する通知（財税[2020]31号）

・ 財政部 税務総局が海南自由貿易港企業所得税優遇政策の継続実施に関する通知（財税[2025]3号）

・ 国家税務総局 海南省税務局 海南省财政厅 海南省市場監督管理局の海南自由貿易港奨励類産業企業の実質的な運営に関する問題の継続に関する公告（2025年第3号）

#### ◆ 優遇政策：

企業所得税 **優遇税率15%**

#### ◆ 適用期間

2020年1月1日～2027年12月31日

### ✔ 適用条件

#### ◆ 登記場所

海南自由貿易港に登録すること。

#### ◆ 実質運営

海南自由貿易港で実質的な運営を行なうこと。

#### ◆ 奨励産業該当

主要事業が『海南自由貿易港奨励産業目録』に含まれること（主營業務収入が企業収入総額の60%以上）。

### 目 奨励産業の詳細

#### ◆ 観光業

高級リゾート、国際会議施設、観光ルート開発など

#### ◆ 現代サービス業

金融、物流、法律、会計、コンサルティング、教育、医療など

#### ◆ ハイテク産業

半導体、AI、バイオテクノロジー、クリーンエネルギーなど

#### ◆ 製造業

電子機器、自動車部品、医薬品、食品加工など

#### ◆ 農林水産業

高附加值農産品の生産・加工など

### 企業所得税優遇政策→申請手続き

#### ✓ 自己判定

- ①海南自由貿易港に登録しているか？
- ②海南自由貿易港で実質的な運営を行なっているか？
- ③主要事業が『海南自由貿易港奨励産業目録』に含まれるか、主營業務収入が企業収入総額の60%以上を占めているか？

#### 📄 申告享受

- ①四半期予納申告：電子税務局にログインし、企業所得税予納申告書の該当欄に「海南自由貿易港奨励類企業15%税率優遇」を選択・記入し、申告する。
- ②年度確定申告：予納と同様に申告するとともに、「実質的運営自己評価承諾書」を電子税務局で記入・提出する。

#### 📁 資料保存

保存が義務付けられる資料を10年以上保管

- ①主營業が奨励産業目録に該当することを示す書類
- ②実質的經營の證明書類

**注意点：税務・財政・市場監督部門が共同で審査を行い、条件を満たさない場合は税金及び延滞金を追徴される。**

### 企業所得税優遇政策→海外投資所得免税

#### 目 政策基本概要

##### ◆ 法的根拠

- ・ 財政部 税務総局が海南自由貿易港企業所得税優遇政策に関する通知（財税[2020]31号）
- ・ 財政部 税務総局が海南自由貿易港企業所得税優遇政策の継続実施に関する通知（財税[2025]3号）
- ・ 国家税務総局 海南省税務局 海南省財政庁 海南省市場監督管理局の海南自由貿易港奨励類産業企業の実質的な運営に関する問題の継続に関する公告(2025年第3号)

##### ◆ 優遇政策

新規海外直接投資で得た所得は**企業所得税免税**

##### ◆ 適用期間

2020年1月1日～2027年12月31日

#### ✔ 適用条件

##### ◆ 企業資格

海南自由貿易港に登録し実質的な運営を行い、且つ主な業務が『海南自由貿易港観光業、現代サービス業、ハイテク産業企業所得税優遇目録』に該当すること。

##### ◆ 新規投資の対象期間

2020年1月1日～2027年12月31日までの期間

##### ◆ 所得の対象

- ・ 海外新設支店から取得する営業利益。
- ・ 持株比率20%以上の海外子会社から配当される、新規海外直接投資に関わる配当所得。

##### ◆ 被投資国(地域)の企業所得税法定税率

5%を下回らないこと。

### ゼロ関税と加工増値30%優遇

#### 目 ゼロ関税政策の詳細

- ◆対象品目：1900品目⇒6600品目以上  
生産設備、輸送用具、原料部品、生活必需品等（2025年版リスト）。
- ◆申請手続き：オンライン申請  
海口税関プラットフォームより「ゼロ関税優遇享受主体届出」申請、審査期間は3~5 営業日。
- ◆注意点：海南島内使用原則  
内陸地への直接輸入は二線税関手続きが必要。

#### 出 加工増値30%優遇の詳細

- ◆計算方法：増値率30%超で免税  
$$\text{増値率} = (\text{販売価格} - \text{原材料価格}) \div \text{原材料価格} \times 100\%$$
- ◆具体例：スマホ製造ケース  
部品100万→製品140万（増値率40%）→内陸地販売時関税免除。
- ◆申請手続き：証明書類提出  
適用企業の届出→原材料・製品の届出→中国本土向け販売時の申告→税関審査→輸入時に関税免除適用

### 5つの自由化（投資・貿易・資金・人材・データ）



#### 投資の自由

- ・ネガティブリストの大幅簡素化
- ・外商投資の簡素化
  - ①外商投資登記期間を3営業日に短縮
  - ②投資主体証明は公認証・アポステイーユ認証不要



#### 貿易の自由

- ・一線通関便利化（輸入2h/輸出1h）
- ・関税手続きの簡素化と電子申告導入



#### 資金移動の自由

- ・クロスボーダー人民元決済の自由化
- ・外貨預金の自由化と資金移動の簡素化



#### 人材往来の自由

- ・短期滞在30日はビザ不要（59国へ拡大）
- ・工作許可と居留許可の同時申請制度、申請所用期間を3-5営業日に短縮
- ・A類ハイエンド人材の優先審査、申請所要期間を最短1営業日に短縮



#### データ移行の自由

- ・ネガティブリストによる管理
- ・国際データ流通試験区設立
- ・GDPR準拠のデータ保護制度導入

# 三. 実績編 (封関後の経済データ・企業動向)

## 封関後 実施効果・全体経済データ

### 経営主体の増加

**4.79万社** (前年比+30.15%)  
封関2カ月の新規経営主体総数

**3.84万社/月** (前年比 +16.42%)  
封関2カ月の新規企業数

### 外資企業の動向

**331社** (前年比 +13%)  
封関1カ月の新規外資企業登録数

月間登録数の急増

### 貿易関連の実績

**5132社** (総数が10万社超)  
封関1カ月の貿易関連企業新規登記数

**ゼロ関税・通関便利化**  
企業進出の主な動機

### 消費・観光の実績

**48.6億元** (前月比 +95.2%)  
購買人数：74.5万人 (前月比+57.4%)  
購買件数：349.4万件 (前年比+68.6%)  
封関1カ月の離島免税売上

**55.77万人** (前年比 +39.4%)  
封関2カ月の入出境旅客数

### 関税免税の効果

**1.09億元** (前年比 +194.6%)  
封関1カ月のゼロ関税による輸入減税額

**331.83万元**  
封関1カ月の加工増値30%超による減税額

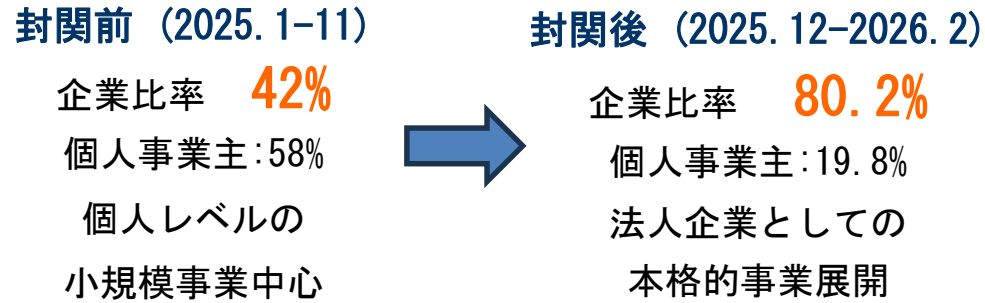
### 総括と展望

- ・経済活力：新規企業数が大幅に増加、市場の活性化が確認された。
- ・外資信認：外資企業の登録数が急増し、政策環境の安定性が評価された。
- ・消費拡大：免税政策の効果が顕著で、観光客も増加傾向にある。

# 三. 実績編（封閉後の経済データ・企業動向）

## 新規登録企業数・構成変化

### 📊 企業構成比率の急変（封閉前 vs 封閉後）



### 📖 新規登録企業の地域別分布

- 海口市 39%：政治・経済の中心地
  - 三亜市 24%：観光・リゾート・免税消費中心
  - 洋浦開発区 18%：製造・物流・保税加工中心
  - その他地域 19%：分散的な事業展開
- ※日本企業は海口・洋浦に集中（交通・インフラ重視）

### 🏠 全省企業累計数

**123万社**

封閉前比 +3.84万社（2ヶ月間）

### 🌐 外資企業累計数

**1万社以上**

178カ国・地域からの投資



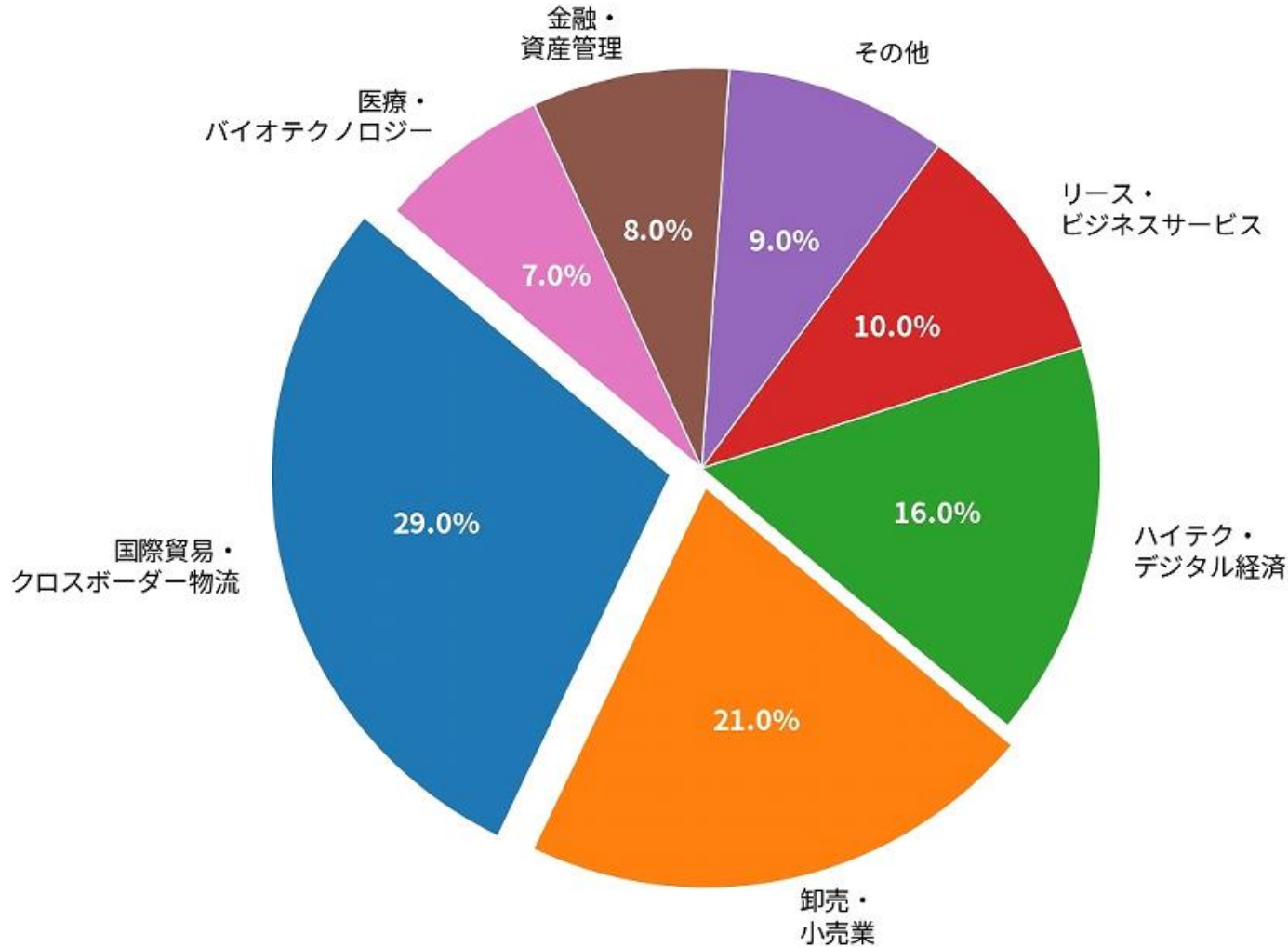
### 🇯🇵 日本投資企業累計

**100社以上**

製造・医療・物流分野中心

# 三. 実績編 (封関後の経済データ・企業動向)

新規登記企業 業種別ランキング  
(2025年12月～2026年2月)



**国際貿易・クロスボーダー物流 (29%)**  
 輸入販売、クロスボーダーEC、国際物流代理。  
 ゼロ関税・通関便利化を最大活用。

**卸売・小売業 (21%)**  
 免税小売業が急増。中免/深免含む免税店20店舗以上、日系合併も活発。

**ハイテク・デジタル経済 (16%)**  
 AI、半導体、ソフトウェア開発。百度、マイクロソフト等が研究開発センター設立。

**リース・ビジネスサービス (10%)**  
 航空機/船舶/生産設備リース、法律/会計コンサル。税制優遇によりコスト大幅削減。

**金融・資産管理(8%)**  
 銀行、証券、保険。香港・シンガポールの金融機関が支店開設を積極化。

**医療・バイオテクノロジー(7%)**  
 高級病院、医薬品開発。外資参入開放と人材優遇が追い風となる。

# 三. 実績編（封鎖後の経済データ・企業動向）

## 外資企業動向

### 📌 新規登録詳細

2025. 1-2025. 12 登録件数

**2,507社**（前年比+20.99%）

実行ベース外資利用額

**251.03億元**（前年比+19.9%）

2026. 1 登録件数

**278社**（前年比+ 51.1%）

### 🌐 代表的な外資企業事例

#### ◆ 医療・バイオ医薬

ボアオ・フーロン心血管病病院（シンガポール）

東亜製薬（韓国）

Mayoly製薬（フランス）

#### ◆ 商業・文化観光

韓国国家館（218の韓国ブランドを誘致）

#### ◆ ハイテク製造・IT

シーメンス・エナジー（ドイツ）

ダン＆ブラッドストリート（米国）

### 🚩 今後の展望

#### ◆ 目標

2026年に実行ベース外資利用額を10%引上げ

#### ◆ 政策

大規模投資企業への補助金、土地使用料減免などの追加政策を検討中。

# 三. 実績編（封関後の経済データ・企業動向）

## 貿易活性化と経済成長（2025.12-2026.2）

 **総合規模：過去最高を更新**

**654.9億元**（前年比 +29.1%）

内訳：輸出 268.4億(+55.4%) / 輸入 386.5億(+15.5%)  
封関2ヶ月で2018年全年間の約8割に迫る

 **成長率：全国平均を上回る**

**+14.1pct**（全国平均差）

輸出成長率は全国平均を39.4ポイント上回り  
自由貿易港政策の波及効果が顕著

 **市場の多様化：友好国が拡大**

**220カ国以上**（貿易相手国）

一帯一路：401.9億(+34.7%) / アフリカ：91.7億(+67%)  
中央アジアとの貿易は296.5%と急増

 **企業の活性度：民間経済が主役**

**2108社**（前年比 +48.5%）

民間企業が全省輸出入の75.2%を占め(+8.3pct)  
ビジネス環境の改善が市場活力を喚起

# 三. 実績編 (封関後の経済データ・企業動向)

## 観光・消費実績



### 離島免税売上





(2026. 1-2026. 2)

**105.9億元** (前年比+25.9%)

購買人数: **127.9万人** (前年比+16.6%)

購買件数: **801.2万件** (前年比+9.9%)

#### 主要売上商品構成:

-  化粧品・香水: 約 40%
-  高級時計・ジュエリー: 約 25%
-  電子機器・デジタル製品: 約 15%
-  バッグ・衣類・その他: 約 20%



### 春節期間観光客数

(2026. 2. 17-2. 24)

**1232万人**

2026年春節期間 (前年比+28.9%)

#### 内訳:

-  国内観光客: **1230万人** (+28.6%)
-  国際観光客: **2万人** (+82%)



### 春節期間消費総額

( 2026. 2. 17-2. 24)

**183.66億元**

前年同期比 +30.7%

#### 平均消費額:

**1490元** (前年比+1.4%)

#### 内、離島免税売上:

売上総額: **27.27 億元** (前年比+30.8%)

購買件数: **199.7万件** (前年比+21.9%)

日当り売上: **3.030億元** (前年比+16.5%)

# 四. 活用編 (日本企業にとってのメリット・活用シーン)

## 日本企業にとってのメリット

### 人材コスト削減 (15%優遇)

日本人駐在員の個人所得税を実質15%に抑え、人件費コストを削減。優秀な人材の確保と定着に貢献。

### 企業収益性向上 (15%軽減)

奨励産業に該当する企業は法人税を15%に軽減。海外投資所得免税制度でグローバル展開コストを削減。

### 調達コスト削減 (ゼロ関税)

生産設備、原料、部品をゼロ関税で輸入可能。製造業と貿易業の調達コストを大幅に削減。

### 中国本土市場アクセス強化

加工増値30%以上の製品は内陸販売時に関税免除。関税バリアを回避して中国市場へ効率的に進出。

### 事業領域の拡大 (規制緩和)

金融、医療、教育など従来規制のあった分野が大幅に開放。新たな事業機会の獲得が可能に。

### アジア太平洋統括拠点

地理的位置と資金・人材・データの自由化を活かし、日本本社と東南アジア・中国本土を連携する拠点として活用。

# 四. 活用編（日本企業にとってのメリット・活用シーン）

## 活用シーン別提案

### 製造業

**シーン:** ゼロ関税輸入原料で加工増値30%以上の製品販売  
**具体例:** 自動車部品、電子機器、医薬品製造  
**メリット:** 調達コスト削減、企業所得税15%優遇

### 貿易・物流業

**シーン:** ゼロ関税輸入による国内外販売、中継拠点  
**具体例:** 日本製化粧品/食品/電子機器輸入、国際物流中継  
**メリット:** 仕入れコスト削減、通関便利化、駐在員優遇

### 医療・健康産業

**シーン:** 合弁病院、健康管理センター、臨床試験  
**具体例:** 高級医療サービス、医薬品開発  
**メリット:** 外資参入開放、高度人材確保、高級市場アクセス

### 金融・資産管理業

**シーン:** クロスボーダー金融サービス、資産運用  
**具体例:** 人民元建て投資商品、企業向けクロスボーダー融資  
**メリット:** 資金移動自由化、15%企業所得税優遇

### サービス業（法律/会計）

**シーン:** 地域統括オフィス設立、進出支援、ビジネスマッチング  
**具体例:** 企業設立支援、税務/法律コンサルティング  
**メリット:** 外資規制緩和、高度人材確保、成長機会獲得

### 観光・リゾート業

**シーン:** 高級リゾートホテル、国際会議施設運営  
**具体例:** 日本式オンセンリゾート、国際ビジネスホテル  
**メリット:** 観光客増加、免税消費連携、15%企業所得税優遇

ご清聴ありがとうございました。

中国ビジネス関連でのご相談は、  
かしょう  
私たち華鐘コンサルタントグループに  
ご連絡ください。

会員のお客様：担当者へご連絡ください。

その他のお客様：[shcs@shcs.com.cn](mailto:shcs@shcs.com.cn)